

アジアにおける大気環境改善のための統合プログラム(IBAQ)

文責:IGES

概要

アジアの主要都市における大気環境改善のための制度的および技術的な能力を構築することを目的に、環境省の主導と支援の下、大気汚染に係るアジア地域の民間のフレームワークである、クリーン・エア・アジア(CAA)に委託し、2014 年より「アジアにおける大気環境改善のための統合プログラム(IBAQ)」が開始されている。実施に当たっては、地球環境戦略研究機関(IGES)、およびアジア大気汚染研究センター(ACAP)も協力している。環境省(のみ)が 2014 年度から毎年 117 万米ドルを拠出し、2018 年度までの立ち上げ 5 年間で財政支援してきた。これまで 8 カ国(カンボジア・中国・インド・インドネシア・モンゴル・ミャンマー・フィリピン・ベトナム)の主要都市における大気環境改善を支援。

CAA は、2001 年にアジア開発銀行他により設立されたアジアの都市大気環境に関するイニシアティブを前身とし、2007 年以降は多くの自治体や民間企業等の支援を受けて NGO として大規模に活動している(本部、フィリピン・マニラ)。交通、エネルギー他のセクターにおける大気汚染や温室効果ガスの排出削減に係る知識・情報を基に有用な政策やプロジェクトを作り出すことで、より良い大気環境と住みやすい都市づくりを促進することを CAA の使命とする。

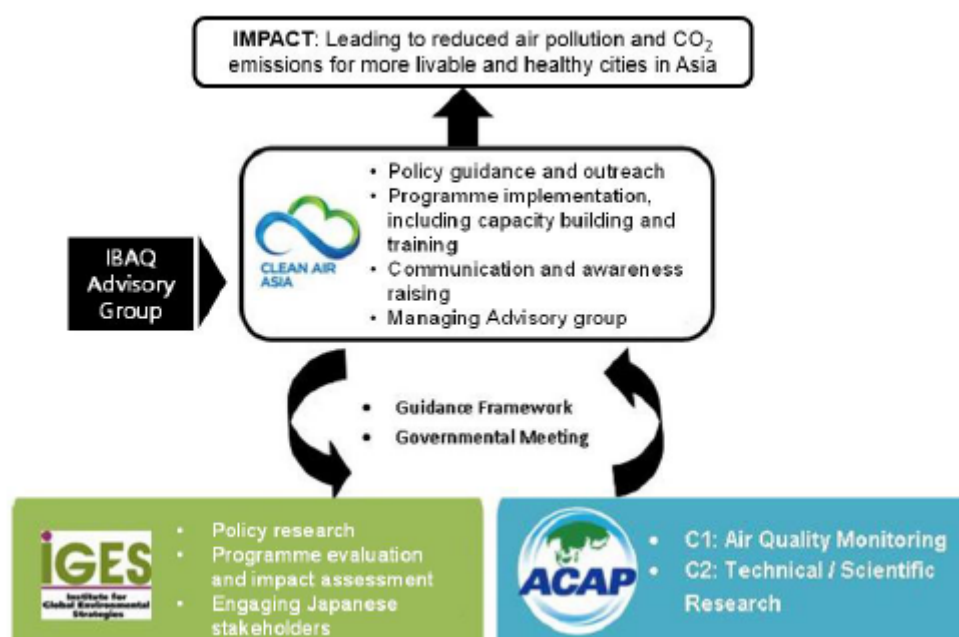


図 IBAQ の実施機関と役割分担

IBAQ 第 1 フェーズの主要な活動

2014～2019 年度の第 1 フェーズでは、アジアの各都市がより良い大気環境を実現するための調査研究、政策立案、優良事例ツールの構築、研修、市民参加促進、E ラーニング等のプログラムを実施した。また、アジアの都市における大気環境改善のためのガイダンスフレームワークを開発し、多くの都市で行政官の研修等により大気質管理の能力を構築した。

第1フェーズの具体的な活動として、CAAは、以下の活動を実施した。

- (1) 「アジアの清浄な都市大気環境のための指針」作成主導・普及
- (2) フォーラム開催や地域協働などのプログラム実施
- (3) オンラインツール他のコミュニケーション・意識向上
- (4) 助言委員会
- (5) 能力強化・トレーニング(政策担当者や技術担当者向け E ラーニングプログラムの教材作成と実施)

また、IGESは、以下を実施・開催した。

- (6) 能力強化・トレーニングのための教材作成・改訂
- (7) IBAQ のプログラム評価およびインパクト評価
- (8) IBAQ 実施への日本企業や専門家の参加促進
- (9) 作業部会等

加えて、ACAPは、以下を実施した。

- (10) 大気質モニタリング(機材供与、トレーニング)
- (11) 技術・科学的支援(「指針」のモニタリング及び排出インベントリ分野に関する作成支援、研修支援)等

IBAQ 第2フェーズの主要な活動

第2フェーズ(2020～2024年度)では、CAA、IGES、およびACAPが協力して次の分野の活動を進めている。

- インド、中国、東南アジアにおける大気汚染対策行動計画に対して有用な情報を提供する都市解決策ツールキットの開発とその運用
- インドを最初のターゲットとした技術移転への取組み

なお、環境省からの要請に応じて、今後は活動範囲を東南アジアに移行させる計画になっている。

2020年度におけるIGESのIBAQへの貢献

2020年度では、IGESは環境省の資金提供を受け、以下のIBAQ活動に貢献する。

- 必要に応じ、インドの都市のコベネフィットに重点を置いた能力開発とトレーニングへのサポート。
- IBAQに参加するインドと東南アジアの都市にとって、どのような大気汚染対策技術が魅力的であるかを特定することを目的とした、日本企業向けのビジネス円卓会議の設定。
- 政策立案者の知識や、政策および技術の変化に対するIBAQの影響力、および能力開発や技術移転活動が実施された都市における大気汚染物質、温室効果ガスの排出削減量についての評価。

これに加え、IGESでは、2020年度に、独自に以下の活動を行い、IBAQの活動を補完する予定。

- コベネフィットにおける共同イノベーションに関する会議の開催(ビジネス円卓会議を補完)。
- COVID およびコベネフィットについてのポリシーブリーフの発行(国連環境計画(UNEP)、CAA、

ACAP、国際応用システム分析研究所(IIASA)との協働)。

- コベネフィット・イン・アジア・ブック・プロジェクトの発行(九州大学および KEI との協働)。
- 東南アジアソリューションレポートの発行(IIASA および SEI との協働)。
- ASEAN 気候変動報告書の発行(ASEAN 事務局との協働)。

全体的な IBAQ の業務は、環境省の指導の下、IGES が組織する IBAQ 第 2 フェーズのワーキンググループを通じて進められている。